

須磨寺春季大祭 のんのんまつり

5月 日
12日



稚児行列



稚児行列



一絃須磨琴



法話



御詠歌



青葉の
笛だより

第46号

令和6年3月号

発行所：大本山 須磨寺

〒654-0071

神戸市須磨区須磨寺町4-6-8

TEL 078-731-0416(代)

<http://www.sumadera.or.jp/>

◆プログラム

10時

各体験ブース、
キッチンカー
スタート

11時

本尊慶讃法要
稚児行列 本堂

13時半

法話 稲荷社前ステージ

14時

一絃須磨琴 稲荷社前ステージ

14時半

御詠歌 稲荷社前ステージ

15時

神戸市消防音楽隊
演奏 稲荷社前ステージ

※稚児募集しております。

お申し込みは、須磨寺寺務所まで。
詳しくは、寺務所にてご確認ください。

来る五月十二日、「大本山須磨寺
春季大祭 のんのんまつり」を厳
修いたします。
大法要をはじめ、様々な仏教体
験ブース、法話、一絃須磨琴、御
詠歌の奉納コンサート、キッチン
カーなど、一日須磨寺で楽しい時
間をお過ごしください。

5月12日 大本山須磨寺春季大祭 のんのんまつり

法話
小池陽人

一絃須磨琴

御詠歌

御詠歌奉詠

稚児お練り行列

平座理趣三昧法要

八角堂とテント

本堂

稲荷社前特設舞台

客殿前

食事
キッチンカー3台

蓮生院

桜寿院

あなたの散華描きます

万神殿

正覚院阿字観道場

阿字観瞑想

生前ビデオ
＜アンテリジャン＞
おいで下された方と
楽しくお話します。
その様子を
YouTube配信します。
子守 康範氏

お香作り体験
一の橋天風

念珠作り体験
安田念珠店

ろうそく作り体験
松本ろうそく

お菓子販売
浜屋仏壇店

災害救助育成・派遣
日本レスキュー協会

写経・写仏

食事
カレー (シオン)
ジェラート (ジェラート・シー)
敦盛蕎麦 (花月)

問い合わせ (須磨寺)
078-731-0416



春季大祭次第～プログラム～

10:00	体験コーナー (八角堂) / 生前ビデオ (万神殿) 食事処 (客殿前と万神殿)
11:00	導師・職衆 平座理趣三昧法要 (本堂) 稚児 お練り行列(境内) / 御詠歌 (本堂)
13:30	法話 (稲荷社前ステージ)
14:00	一絃須磨琴奉納 (稲荷社前ステージ)
14:30	御詠歌 (稲荷社前ステージ)
15:00	神戸市消防音楽隊 演奏 (稲荷社前ステージ)
桜寿院	あなたの散華描きます
正覚院	阿字観体験
蓮生院	写経・写仏体験

蓮生院 四月から六月までの行事予定

写経・瞑想体験会

お寺で写経と瞑想の体験会を致します。気軽にできる写経・瞑想ですので、初めての方もご参加いただけます。疲れた心を癒しにお越しください。
(写経のみ、瞑想のみの参加も可能です。足を組みやすい服装でお越しください)

日時..

五月二十六日(日)

六月二十二日(土)・三十日(日)

写経会 十四時～十五時半

瞑想会 十六時～十七時半

(受付は三十分前から)

場所.. 蓮生院本堂

参加費.. 写経五百円・瞑想会千円

護摩行

毎月、二十一日十四時から厄除け大師堂で、二十八日十四時から蓮生院本堂で護摩を致します。お参りは自由なので、護摩行中はご自由にお入りください。

写経・瞑想体験会は事前申し込み制です。

発熱、咳、下痢、頭痛、息苦しさなどありましたら、参加はご遠慮下さい。

マスク着用をお願いします。

当日お昼までに蓮生院の寺務所にお申込みいただくか、お電話でお申し込みください。

諸事情により取りやめになることがあります。

蓮生院電話番号 〇七八―七三二―二三二

十三まいり

来る四月六日(土)午後一時より、須磨寺本坊書院において、十三まいりの法要を厳修いたします。十三まいりとは、**数え年の十三歳**、つまり生まれた年の干支が初めて巡ってくる年に、虚空蔵菩薩に智恵と福德と健康を授けてもらいにお参りする行事で、別名「智恵詣」「智恵貫」とも言います。

虚空蔵菩薩とは、広大無辺の智恵と福德をお持ちで、それを総ての人に授けようとの御誓願のもとに、この世においてになる仏様です。大人へと歩んでいく子どもたちの成長を喜び、仏様のご加護を祈る、古くから続く日本の習わしです。ご家族で是非お参り下さい。



記

◆日時

四月六日(土)

午後一時受付 午後二時開白

◆場所

須磨寺本坊 書院

◆御祈禱料

五千円(お一人)

◆お申し込み

須磨寺派各寺院と須磨寺寺務所

◆お問い合わせ

電話(〇七八)七三二―〇四一六

前日までにご予約をお願いいたします。

※法要当日にご都合のつかない方は、後日個別にお勤めをいたします。お気軽にお問い合わせ下さい。

須磨寺上映会

2024.3.31.日曜

13:30～上映 / 15:30～対談(池谷薫監督×小池陽人)：追悼トーク



先祖になる

【旗の兵隊】[レンタル] 池谷 薫◎監督作品



『先祖になる』監督



須磨寺寺務長

追悼トーク(上映後)

逆境を耐え抜く

佐藤直志という生き方

東日本大震災の津波で息子と家を失った木こりの老人・佐藤直志さんが、たぐい希な人間力で、みずから森で木を伐り、もとの場所に家を建て直すまでを追った、愛と勇気のドキュメンタリー。生きるものの本質を問いかけ、観るものすべてを元気にする！

須磨寺〈能登半島地震チャリティ〉 上映会 「先祖になる」

東日本大震災の津波で息子と家を失った木こりの老人・佐藤直志さんが、たぐい希な人間力で、みずから森で木を伐り、もとの場所に家を建て直すまでを追った、愛と勇気のドキュメンタリー。生きるものの本質を問いかけ、観るものすべてを元気にする！

(チラシより抜粋)

上映後に、「先祖になる」監督 池谷薫氏と、須磨寺寺務長 小池陽人による能登半島地震追悼トーク「逆境を耐え抜く 佐藤直志 という生き方」を開催致します。

3月31日

13:30～上映

(13時開場)

追悼トーク 15時半より

場所

須磨寺青葉殿

入場料

1,500 円 (当日会場にて)

※募金をお願い致します。「日本笑顔プロジェクト」を通じて、能登半島地震の支援金としてお送りいたします。

はなまつり

四月八日は、お釈迦さまのお誕生日です。日本全国で「はなまつり」と称して、お釈迦さまのご生誕を祝い、甘茶を誕生仏にかける灌仏会が催されます。

二千五百年以上前のインド、シヤカ族のシュッドーダナ王の妃であったマヤー夫人は、ある夜白い象が降りてきて自分の右わき腹の中に入る夢をみました。その後ご懐妊され、里帰りする旅の途中、ルンビニという場所でお釈迦さまをお産みになりました。お釈迦さまは、マヤー夫人の右脇から生まれ、七歩あるいて立ち止まり、右手を天に向け、左手を大地に向け、「天上天下唯我独尊」とおっしゃったといひます。お釈迦さまの誕生を喜び、世界中の花が咲き誇り、甘露の雨が降ったといひます。これが有名なお釈迦さま誕生の伝説です。この故事により、四月八日には花御堂と呼ばれる小さなお堂の中に、誕生仏をお祀りし、甘茶をかける灌仏会が行われるようになりました。

「天上天下唯我独尊」とは、広い世界で自分が一番尊いという意味になりますが、それはお釈迦さまの命だけでなく、他の人々や動物、草木など、生きとし生けるものすべての命が平等に尊いことを意味しています。生命尊重を意味するこの言葉こそ仏教の根本精神なのです。

須磨寺では、四月六日から八日まで灌仏会を行います。是非お参り下さい。

須磨寺 はなまつり (灌仏会)

かんぶつえ

日時 四月六日(土)から八日(月) 午前八時半から午後三時まで
場所 須磨寺 宝物館前 休憩所

